

燃料研究棟 108 号室の現場復旧作業の再開について

平成 29 年 9 月 19 日
日本原子力研究開発機構
大洗研究開発センター

平成 29 年 9 月 8 日に燃料研究棟 101 号室でグローブボックス内の整理作業中に汚染が発生したことを受け、理事長指示により、燃料研究棟における点検等の安全確保に必須な作業以外は 108 号室の現場復旧作業も含め全て中止し、作業の手順等に係る緊急点検を実施してきた。

この間、101 号室での汚染事象については、「大洗研究開発センター品質保証に係る不適合管理並びに是正処置及び予防処置要領」に従い、不適合事象の報告と是正処置の計画策定を実施し、是正処置を実施する段階に至った。

108 号室の現場復旧作業に係る作業計画書についても、上記の緊急点検を実施し、101 号室での汚染事象の不適合管理で摘出された改善点も反映して改訂を行うとともに、当該作業に従事する作業員に対して改訂した作業計画書に基づく教育を実施した。

以上のとおり、作業のより安全な実施のための対策が整ったことから、9 月 19 日、108 号室の現場復旧作業を再開した。

なお、燃料研究棟においては、108 号室に設定している立入制限区域を解除するまでの期間、点検等の安全確保に必須な作業を除いて 108 号室の現場復旧作業以外は停止し、108 号室の現場復旧作業の安全確保及び監視に集中する。

以 上